

# 柏市立土小学校市民ワークショップ 第3回

## ●市民ワークショップを開催しました。

- ◆開催日時 平成29年11月13日（月）午後4時～午後6時30分
- ◆参加者 21名
- ◆第3回テーマ 「土小学校の改善案を考えよう！」

本市では、地域とともにある学校づくりを目指し、土小学校をモデル校として、これからの学校施設のあり方、土小学校の将来について話し合うワークショップを開催しています。ワークショップは、全4回を予定しています。

今回（第3回）のワークショップでは、前々回（第1回）、前回（第2回）のワークショップで確認・把握した土小学校の基本となる大切な要素と、現状と課題、取り巻く状況を踏まえて、土小学校の改善案について、平面図や配置図をもとに検討し、さまざまな角度から意見交換をしました。



## ●第3回の主なプログラム

### 1. 改善イメージシート

与えられた役割（児童、先生など）になりきって、学校で実現させたいことやアイデアを記入する

### 2. グループワーク

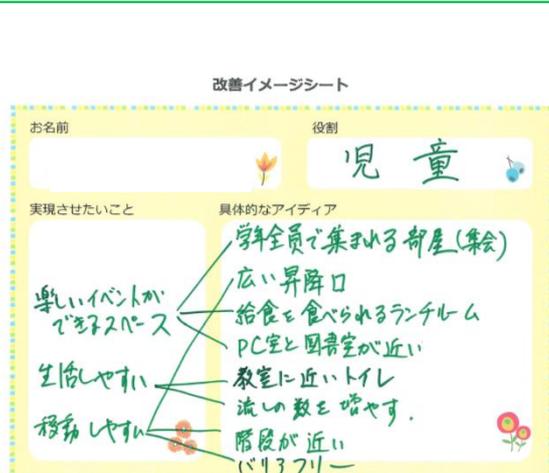
デザインゲーム、いくつかの条件に従いながら、教室カードを学校の平面図に配置して、改善案を作成する。

### 3. 発表・まとめ

グループごとに作成した改善案を発表し、質疑応答や意見交換をする。

## ●改善イメージシート

学校で実現させたいこと : 与えられた5つの役割になりきって記入する



### [児童]

- ・ トイレを教室の近くに配置して、各階に設置する。
- ・ 校庭を広くして、教室からすぐ行けるようにする。

### [先生]

- ・ 職員室を学校の中心に配置する。
- ・ 専用のトイレや休憩室を設置する。

### [こどもルーム運営者]

- ・ 出入口から近い場所に設置して送迎しやすくする。
- ・ 特別教室や体育館を使用できるようにする。

### [地域サロン運営者]

- ・ 広い部屋や家庭科室を使用できるようにする。

### [地域]

- ・ 地域の人を使いやすい部屋を設置する。

## Aグループ：（条件）3階をつなぐ廊下を新たに設置できる

### （タイトル）「地域と共に歩む土小」

- ・「教室」，「管理」，「地域」の3つのエリアに分け，「地域」のエリアは正門に近い1校舎の1階に集めた。
- ・先生が動きやすいよう「管理」エリアは校舎の真ん中にし，スペースを活用して更衣室を設置した。
- ・2校舎の3階に新しく設置する廊下のスペースを活用して，多学年で交流できるランチルームを設置した。



## Bグループ：（条件）現在の校舎のまま

### （タイトル）「いますぐできる動線の改善」

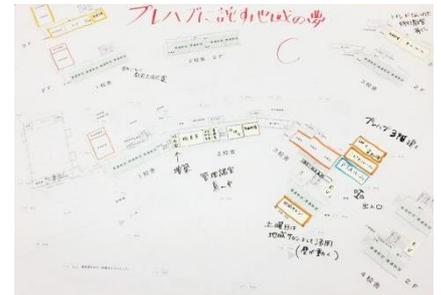
- ・教室の配置を変更し，動線の改善を検討した。
- ・職員室などの管理諸室は校内を見渡せる校舎の真ん中に設置し，特別支援教室も近くに設置した。
- ・特別教室を普通教室2部屋にして，動線を改善した。
- ・正門に近く，駐車場が確保できる1校舎の1階に「こどもルーム」を配置して，送迎の利便性を向上させた。



## Cグループ：（条件）こどもルームをプレハブ棟で新たに設置できる

### （タイトル）「プレハブに託す地域の夢」

- ・「こどもルーム」にあわせて郷土資料室やPTA会議室を時間帯で区分し使い合うプレハブ棟を設置し，近くに校門を新設した。
- ・トイレの無い第3校舎の3階は特別教室とした。
- ・地域の人が気軽に立ち寄れる多目的室の設置や，普通教室の間の壁を動かせるようにして放課後や休日は地域サロンと兼用できる方法を考えた。



## ●ファシリテーターのまとめ



- ・細かい部分は難しい点もあると思うが，大胆な意見もあってよかった。
- ・意見を整理すると，地域との関係，動線，ゾーニング，スペースの工夫の4つがポイントとして考えられる。
- ・1校舎を地域開放ゾーンとした改善案は地元の方でないと思いきや発想であった。体育館やプール使用の調整もしやすいかもしれない。
- ・どのグループも共通して管理諸室を校舎の真ん中にしており，動線の問題が大きいことが確認できた。
- ・建物を新築することは難しいので，校舎の接合部などのスペースを上手く活用する発想がいい。
- ・最終回である次回は，もう少し議論を深めた上でまとめをしたいと思う。

ワークショップは全4回で，最終回となる次回はワークショップ報告会・発表会となります。